

ラ N 「機動新世紀ガンダム X」

ラスヴェート

機体名	ラスヴェート	画像
型式番号	NRX-016	
英語名	RASVEHT	
所属	新連邦軍	
種別	新連邦軍試作モビルスーツ	
パイロット	アベル・パウアー中尉	
装甲材質		
装備	ビームサーベルビームライフルラスヴェート (G-BIT)	
作品名	機動新世紀ガンダム X	
登場話	29 話	
参考書籍	SD ガンダム G ジェネレーション F	

内容

戦後生産された機体で初めてフラッシュシステムを発動し、実戦に参加した機体として知られている。

関係書類が消滅しているので詳細は定かではないが、新連邦軍は NRX-0013 よりフラッシュシステムを搭載していたが実戦で使用することを前提にフラッシュシステムを搭載した機体は本機が最初であるようだ。

本機は中央アジアでバルチャーの保有する陸上戦艦と交戦し、善戦するも、最終的にガロード・ランなる人物の乗るガンダムダブルエックスと交戦し破壊、搭乗者のアベル中尉は戦死したと報告されている。

なお、アベル中尉はガンダムとの戦闘後別の場所で殺害されたとの情報もあるが真相は不明である。

■ G ジェネレーション F

新連邦軍の NT 専用試作 MS。

新連邦が戦後初めて開発した、本格的な NT 専用機である。

ガンダムタイプの MS と同様「フラッシュシステム」を搭載し、複数のビット MS を同時に遠隔操作することが可能になっている。

参謀本部の指示によって、NT 候補パイロットのアベル・パウアーの乗機となる、フリーデンへの攻撃に投入された。

そしてビット MS との連携によってガンダム X を翻弄したが、本体を見抜かれて撃退されている。

備考

スペック

項目	内容
全高	
頭頂高	17.8m
全長	
本体重量	8.1t
全備重量	
ジェネレーター出力	
スラスター推力	
センサ有効半径	